

教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
数学	数学Ⅰ・数学A	1年 一般コース	必修	3+2

目 標	数と式，図形と計量，二次関数，データの分析，図形の性質及び場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
教科書	新編 数学Ⅰ（数研出版） 新編 数学A（数研出版）
副教材	3TRIAL 数学Ⅰ+A（数研出版）
授業形態	講義形式で行う。
評価規準	<p>&lt;知識及び技能&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・論理や計算，統計，図形及び確率といった数学的思考の基礎にあたる様々な概念について体系的に理解しているか。</li> <li>・数学における基本的な概念や原理・法則を理解しているか。</li> <li>・問題に応じて，適切に定理・公式・記号などを活用することができるか。</li> </ul> <p>&lt;思考力・判断力・表現力&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物事を多面的にとらえ他の事象との関係を考察しているか。</li> <li>・粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度が身についているか。</li> <li>・数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現しているか。</li> </ul> <p>&lt;主体的に取り組む態度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度が身についているか。</li> </ul>
評価方法	単元テスト，振り返りや自己評価，問題集や授業への取り組み状況等を考慮し，総合的に判断して評価する。
学習上の留意点	<p>「数学Ⅰ」「数学A」はこれから学習していく数学の基礎にあたります。家庭学習の計画をしっかりと立て，継続的に復習していきましょう。問題演習用のノートを作成し，分からない問題を自分でできるようになるまで何度も練習してみましょう。</p> <p>ただ暗記したり演習したりするだけでは数学の力は伸び悩むかもしれません。自分や他の人が問題を解く際何を考えているか考え，それを自分のものにしていく積み重ねが難解な数学的概念の理解につながるでしょう。</p>

授業計画及び試験計画 [ 数学 I ・数学 A 1年 一般コース ]

内 容			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
数学 I	数と式	1 式の計算	■													
		2 実数	■	■												
		3 1次不等式	■	■												
	集合と命題		■	■												
	2次関数	1 2次関数とグラフ			■	■										
		2 2次関数の値の変化				■	■									
		3 2次方程式と2次不等式					■	■								
	図形と計量	1 三角比							■	■						
		2 三角形への応用								■	■					
	データの分析	1 データの分析								■	■					
数学 A	場合の数と確率	1 場合の数								■	■					
		2 確率									■	■				
	図形の性質	1 平面図形											■	■		
2 空間図形													■	■		
数学と人間の活動	1 数学と人間の活動													■	■	
凡 例																
■ 授業計画																